

国際ファッション専門職大学 留学生就職促進プログラム

令和7年度（2025年度）取組状況報告

1. 令和7年度取組状況

「国際ファッション専門職大学留学生就職促進プログラム」は、日本語教育、キャリア教育及びインターンシップの3本柱を通じて、留学生が日本のファッション業界で就職するために必要な実践的スキルを総合的に養成することを目的とし、令和7年11月に認定を受けた。認定初年度に当たる令和7年度は、新設科目の開講、キャリア教育、企業と連携した実践型プロジェクト及び就職支援を中心に取組を行った。

2. 令和7年度の実績（令和8年5月1日時点）

区分	人数
プログラム履修者数	7名
プログラム修了者数	9名
履修者の国内就職者数	1名

※令和8年度は新たに留学生25名が入学しており、全留学生に対して本プログラムの履修を奨励している。

3. 開設された授業科目

日本語科目	日本語文章表現、ビジネス日本語
キャリア教育科目	キャリアデザイン論、キャリア実践論
インターンシップ	臨地実習Ⅰ（企業）、臨地実習Ⅱ（地方産地）

4. 主な取組

◆ 留学生の国内就職を見据えた「ビジネス日本語」の開講

2・3・4年次のプログラム参加希望者を対象として、「ビジネス日本語」を新たに開講した。日本企業で必要となる日本語運用能力に加え、ビジネスメール、会話練習及び日本の企業文化について学ぶ機会を設けた。

◆ 留学生を対象としたキャリア形成・就職活動支援

留学生ガイダンスでは、日本語能力試験（JLPT）N1・N2取得の重要性や、就労に係る在留資格に関する留意事項を説明した。また、留学生を対象とした就職ガイダンス、オンライン合同企業説明会、応募書類の添削、個別面談及び面接指導等を通じて、日本での就職活動を段階的に支援した。

◆ 企業と連携した実践型プロジェクト

株式会社オンワードデジタルラボ等と連携した「オンワードみらい人材プロジェクト」では、留学生チームが企画立案やプレゼンテーション動画の作成に取り組んだ。また、卒業生から、留学生の3年次生に向けて、業務内容や仕事のやりがいについて説明を受ける機会を設けた。イオンリテール株式会社と連携した「イオンリテールミライフファッション人材育成プロジェクト」では、ビジネス企画コンペ及び1Dayインターンシップを実施した。